

「長期優良住宅化リフォーム推進事業」のインスペクター講習団体へ登録
～ 質の高い既存住宅流通に向け全国で講習を開催予定 ～

掲載
されました

サッシュタイムス

2017年2月1日
第1256号
5面 (8頁)

検査員の講習団体登録 リフォーム推進の一助に

全住品



インスペクションの様子

一社・全国住宅技術品質協会(略称「全住品」事務局)東京都墨田区両国一〇一〇一四、両国シティコア、ジャパンホームシールド(株)内、803(5624)1564)は、国が進める長期優良住宅リフォーム推進事業の、インスペクター

インスペクションについては、原則として一定の講習を受け、修了審査に合格した建築士が建築施工管理技士が実施することが条件とされている。同協会は講習団体としての登録が完了し、条件に必要な講習を行うことができるようになった。

（建物検査員）講習団体として、昨年十二月に登録を完了した。今後、良質な既存住宅の流通に向け、インスペクター向けの講習を、四月以降全国で開催していく。

住宅インスペクション・ガイドラインに即し、現場写真を使った実例を踏まえた内容になっており、修了後は習得状況確認の審査を行う。

この対象としては①工

事前のインスペクションの実施②一定の性能を満たすリフォーム工事③三世代同居改修工事④リフォーム履歴と維持計画の作成の三分野となっている。

講習は国交省の既存住

質の高い住宅ストック